(様式２Ａ) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の２(1)関係)

分野	交通安全施設の整備	事業番号、事業名	44 交通安全施設等整備(歩道整備)	補助･単独別	補助

建設部　道路管理課

番号	市町村名	箇所名	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了予定年度	項目毎の評価							部意見	政策評価課意見	現地調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
1	飯田市	(主)飯島飯田線 上黒田	歩道設置工(片側) L=150m W=2.0m	2億円	1350万円 3000万円	H26	A	A	A	C	A	79	A	歩道の中抜け区間で通学路であり、歩行者の安全確保のため、早期の歩道整備が必要である	必要性、重要性が認められる。	○	○	○	
2	飯山市	(国)117号 秋津	歩道設置工(片側) L=425m W=3.0m	7000万円	1350万円 3000万円	H26	A	C	A	B	B	77	A	商業施設に近接し、交通量が多いため、歩行者の安全確保のため歩道整備が必要である。	必要性が高い。	○	○	○	
3	佐久穂町	(国)141号 高野町南	歩道設置工(片側) L=410m W=2.5m	6000万円	900万円 2000万円	H25	A	A	A	C	A	76	A	商業施設に近接し、歩行者が多い個所であるが、横断歩道がない場所で横断し事故の危険にさらされているため、早期の歩道整備が必要である。	必要性、重要性が認められる。	○	○	○	
4	下諏訪町	(国)142号 大社前	歩道設置工(片側) L=300m W=4.0m	5億円	3600万円 8000万円	H27	A	B	C	C	A	76	A	諏訪大社秋宮へ通じる参道であることから、歩行者も多く、町の街並み環境整備事業と併せて歩道の整備が必要である。	必要性が高い。	○	○	○	
5	木島平村	(一)馬曲木島(停)線 西小路	歩道設置工(片側) L=310m W=2.5m	2億円	450万円 1000万円	H27	A	A	A	B	A	76	A	通学路に指定されており、地元からの要望が強く、早期の歩道整備が必要である。	重要性が高く、必要性も認められる	○	○	○	
6	塩尻市	(一)御馬越塩尻(停)線 桔梗ヶ原	歩道設置工(片側) L=720m W=2.5m	2億5000万円	900万円 2000万円	H27	A	B	C	B	A	72	B	歩道の未整備区間であり、観光客が利用することから早期の歩道の整備が必要である。	必要性が認められる。	○	○	○	
7	松川村	(国)147号 細野～緑町	歩道設置工(片側) L=420m W=2.5m	2億9000万円	900万円 2000万円	H27	A	A	C	B	A	72	B	交通量が多く、歩道の中抜け区間であり、小学校に近接していることから、早期の歩道の整備が必要である。、	必要性、重要性が認められる。	○	○	○	

(様式２Ａ) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の２(1)関係)

分野	交通安全施設の整備	事業番号、事業名	44 交通安全施設等整備(歩道整備)	補助・単独別	補助

建設部　道路管理課

番号	市町村名	箇所名(ふりがな)	事業概要	全体事業費	24年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了予定年度	項目毎の評価							部意見	政策評価課意見	現地調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
8	長野市	(国)４０３号 柴(しば)～東寺尾(ひがしてらお)	歩道設置工(両側) L=210m W=3.5m	4億5000万円	円 円		A	A	C	C	A	69	B	小学校の導線にあたり、交通量も多く、地元要望も強いことから、早期に整備が必要である。	必要性は認められる。	○			
合計			評価箇所数 8箇所	20億2000万円	9450万円 2億1000万円		A:配点の７５%以上 B:５０%以上７５%未満 C:５０%未満												

(様式２Ａ) 個別箇所評価総括表［新規］ （要領第５の２（1）関係）

分野	交通安全施設の整備	事業番号、事業名	44 交通安全施設等整備（交差点改良）	補助・単独別	補助

建設部　道路管理課

番号	市町村名	箇所名（ふりがな）	事業概要	全体事業費	24年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了予定年度	項目毎の評価 必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク	部意見	政策評価課意見	現地調査	申請	採択	備考
1	安曇野市	（国）１４７号 新田（しんでん）	交差点改良工 L=100m W=9.5m	2億円	円 円		A	A	B	A	B	76	A	交通量の多い交差点であるとともに、公共施設（市役所）への円滑な交通誘導を図るため、交差点改良が急務となっている。	必要性は認められる。	○			
合計			評価箇所数 1箇所	2億円	円 円		A：配点の７５％以上 B：５０％以上７５％未満 C：５０％未満												